

# 東京後楽ロータリークラブ週報

The Rotary Club of Tokyo Koraku Weekly Report



「目指せ！先憂後楽」

～Rotary Opens Opportunities～

「ロータリーは機会の扉を開く」

2020年～2021年度 会長  
知花 孫光

2020年～2021年度 国際ロータリー会長  
ホルガー・クナーク

## 疾病予防と治療月間

2020年12月1日発行 (No.962)

### 第962回 例会

「クラブ年次総会」

## CLUB NEWS

- ◆ この度、尹会員に公益財団法人ロータリー米山記念奨学会から、第1回目の米山功労者としての感謝状が届きました。
- ◆ この度、石毛会員にロータリー財団から、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー（4回目）として、認証ピンが届きました。

## MEMBER'S NEWS

- ◆ 訃報  
久保田俊一会員のご尊父 東京小石川 RC 会員の久保田旨一様が 11月27日にご逝去されました。（享年91歳）心よりご冥福をお祈りいたします。
- ◇ 12月お誕生日おめでとうございます！

新聞祐一郎会員	山本一仁会員
神保杏奈会員	菊池修一郎会員
中村会員奥様	工藤会員奥様
財津会員奥様	大川会員奥様
福田会員奥様	山田会員奥様

## 前回例会

第961回例会

「生田流箏曲 演奏会」

生田流箏曲演奏家 木村 美郷 氏

## 出席状況

第961回例会

出席 29名 欠席 16名  
ビジター 0名 ゲスト 0名  
出席率:70.73% 前例会修正後:78.78%

## ニコニコBOX

ニコニコ BOX は、ありませんでした。  
ミリオンマイルズ:0円  
本年度合計:340,510円

## 例会案内

12月8日 卓話「突然死する心臓血管病」

～家族を守るために何をすべきか～

日本大学病院 副病院長

心臓血管外科科長 秦 光賢 医学博士

## 2020-21年度国際大会(台北)について

1) 早期登録による割引(365ドル)の最終日  
の変更(延期)

2020年12月15日(変更前)→

2021年2月15日(変更後)

今月の RI 理事会に提出して承認の予定。

2) 2021年台北国際大会がどのようなかたちで開催されるかについては、2021年1月末の RI 理事会で最終決定。

国際大会推進委員会によると、現在の当地区の登録者数は101名で、目標700名の14%。

早期登録による割引期間の延長も図られたので、会員の積極的な国際大会参加をお願い致します。

## 『年末夜間例会』のご案内

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、年末家族会は延期とし通常の夜間例会を開催致します。会員の皆様におかれましては、ご体調等をご考慮の上、くれぐれもご無理のないよう出欠のご検討をお願い致します。

日時：2020年12月22日(火)

18:30 開会点鐘

会場：東京ドームホテル B1 シンシア

TEL: 03-5940-3355 FAX: 03-3947-4010 E-Mail: koraku@mint.ocn.ne.jp

例会 毎週火曜日12時30分 / 東京ドームホテル 電話: 03-5805-2111

事務局 〒112-0014 文京区関口2-10-8 藤田観光(株)別館内

会長 知花 孫光 / 幹事 菊川 清 / 会報委員長 神保 杏奈

URL <http://www.korakurotary.com>

## 第957回例会卓話『今昔物語集』の翻訳・出版の意味

タンロン大学タンロン認識・教育研究所副所長 Nguyen Thi Oanh (グエン・ティ・オワイン)氏

1. 自己紹介 ご紹介していただいた通り、Nguyen Thi Oanh (グエン・ティ・オワイン)と申します。もともとはベトナム社会科学アカデミーの漢喃研究所の研究者です。2018年より、タンロン大学に転任して、現在タンロン大学、タンロン認識・教育研究所の副所長でございます。また、ベトナム社会科学アカデミーの社会科学学院で修士課程と博士の教育を授業しております。専門はベトナム前近代における漢籍、漢文資料によるベトナムの漢文文学、漢文説話に関する研究、ベトナム・中国・日本の説話に関する比較研究。ベトナム・中国・日本の漢文比較研究業績：研究本(共有著者)：1.ベトナムにおける日本文学の翻訳・出版・研究－『今昔物語集』を中心に『説話から世界をどうきかすのか』、説話文学会、2013年、428-455頁。2.ベトナムの漢文説話における鬼神について－『今昔物語集』『搜神記』との比較JW東アジアの今昔物語集』、勉誠出版社、2012年。3.ベトナムの漢文説話における「夢」とその資料、『夢と表象』勉誠出版社、2017年、571頁、128頁-148頁。4.ベトナムの漢文説話の形成－歴史性と語り説話の形成と周縁－中世近世篇臨川書店、2019年、235-259頁。



2. 『今昔物語集』の翻訳・出版の意味『今昔物語集』は十二世紀の前半、平安末期の院政期に形成された大作です。『今昔物語集』は文学にとどまらず、歴史や宗教、民俗、美術など、様々な分野から注目されています。今や日本の文学史・文化史に欠くべからざる古典としてゆるがぬものとなりました。『今昔物語集』は世界文学として今や、英語、中国語などに翻訳されています。日本語ができないベトナム研究者に門戸を開くためにも、『今昔物語集』の翻訳は日本文学やアジアの文学研究に不可欠のものといえます。日本の古文をベトナム語に翻訳することにより、日本語を学ぶ多くのベトナム国民に日本文化を知らしめ、更に日本への興味と友好の気持ちを高め、より日本語への関心を持ち教養を高める事を目的としています。現在のベトナムにおける翻訳・出版事情では、多大の困難があるため、国内出版社の資本だけではなく、外国の助成が不可欠と考えております。このたびの翻訳・出版実現のために貴ロータリークラブのご支援とご高配を賜りますようお願い申し上げます。資金の件ですが、社会科学出版社からいただいた『今昔物語集』の印刷、製本の見積明細書によると、製本、印刷、税関費の合計で495,000,000ドン(200万円)です。これは2016年に出版した時の予算ですが、今回、他の支援はありませんので、半分の金額(100万円)は社会科学出版社と私自分で担当しています。残りの半分の金額(100万円)が不足で難儀をしております。私自身も各方面に働きかけ努力する所存でございます。ご存じのようにベトナムではなかなか難しく、何卒、貴ロータリークラブの皆さまからのご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご支援を賜りました際には出版にあたり貴ロータリークラブが支援したと言う事を記録をさせていただきます。

2016年『今昔物語集』(上巻)を出版の際に国際交流基金と日文研より支援を受けましたので、図書館、社会科学アカデミーの各研究所と各大学などに寄贈しており、販売していません。今回、出版する500部の中に200部は寄贈します。残り300部は販売する予定です。一冊119,000ドン(600円)。全部で売り切れば35,700,000ドン(18万円)となります。今回、自費を使つての出版の理由ですが、300部を販売するのは自身の利益を考えての事では有りません。前回のように正規の基金を使う場合は全て寄贈となり、必要として下さる方々の手元に届かなく、販売して欲しいとの声も多く、私自身、一人でも大勢に読んで、頂きたいとの思いです。完売の際には18万円は社会科学出版社に20%の謝礼、お手伝い下さる日本人の先生方3名に10%ずつ30%の謝礼を考えています。もし貴ロータリークラブからご支援を頂いた場合には貴ロータリークラブを通しロータリー財団に30%の寄付をさせていただきます。方法は毎年、年度末に売れた本の金額から30%の寄付をし、財団より受け取った領収書をメールにて貴ロータリークラブにお送りいたします。貴ロータリークラブへの本の贈呈もさせていただきます。出版を記念して、ハノイ市のタンロン大学のセミナーで、本の紹介をします。その際に記念パーティーにご出席いただければ幸いと存じます。それまでにコロナ禍が終息することを願います。皆さま、どうかご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。そして、是非、我がタンロン大学にお越し下さいませ。ご清聴ありがとうございました。